

社会への取り組み

京阪グループのこれまでの歴史は、さまざまなステークホルダーの皆さまとともに築き上げてきたものです。今後も、常に社会における当社グループの役割を考えながら、ステークホルダーの皆さまとの関わりを通して、社会に貢献できるよう、事業活動に取り組んでいきます。



京阪ホールディングスWebサイト 「こころまち つくろう」

京阪グループのブランドスローガンである「こころまち つくろう」をページタイトルに、京阪グループが普段行っているさまざまな活動や、沿線のさまざまなシーン・表情について、写真とレポートで紹介しています。こうした情報を通じ、京阪グループがお客さまに提供することを約束している「安全安心」「やさしさ」「心のこもった」などの価値を表現したいと思っています。

<http://www.keihan-holdings.co.jp/brand/>



安全安心のために

京阪グループは、社会に信頼される企業を目指して事業を展開していますが、その根底には、創業以来一世紀にわたり育み守ってきた「安全安心」があります。今後も、変わることはない企業の重要な責任のひとつである「安全安心」の基盤をさらに強固にしていきたいと考えています。

京阪グループ各社の運輸安全マネジメント

鉄道事業やケーブルカーなどを営む京阪電気鉄道(株)・叡山電鉄(株)・京福電気鉄道(株)・中之島高速鉄道(株)・比叡山鉄道(株)、バス事業を営む京阪バス(株)・京都京阪バス(株)・京阪京都交通(株)・江若交通(株)・京都バス(株)、観光船業を営む琵琶湖汽船(株)・大阪水上バス(株)の各社では、鉄道事業法などの法律に基づき、「運輸安全マネジメント」に取り組んでいます。

お客さまに安心してお乗りいただける安全な交通機関を目指し、「安全管理規程」を制定するとともに「安全統括管理者」を選任し、安全管理体制の構築・改善に関する取り組みを経営トップの主体的な関与のもと、継続しています。